

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

■自主創造プログラムをご活用ください

公民館では村内の多様化する学習ニーズに対応し、より実りのある公民館事業※の実現のために「自主創造プログラム」を募集しています。

紙面の都合上、一部とはなりますが、本事業の趣旨・内容をご紹介しますので、ご理解いただき本制度をご活用くださいますよう、よろしくお願いいたします。

- 1 事業の内容 村民を対象として企画された公民館事業
- 2 参加対象者 占冠村民（占冠村に居住している方）。
ただし、村外の住民を参加させることにより事業内容がより充実した成果が見込める場合はこの限りではありません。
- 3 事業主体 団体での申込みの場合は、その団体を主催者とし公民館は共催とします。ただし、公民館長が認める場合は公民館主催とすることができます。個人での申込みの場合は、公民館主催となります。
- 4 申込み 事業実施の2ヶ月前
- 5 その他 詳しい内容や条件については、公民館事務局（教育委員会社会教育担当）にご相談ください。

※公民館事業とは～住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するような事業（社会教育法第20条より引用）

■早寝早起き朝ごはんで輝く君の未来！

『早寝早起き朝ごはん』を実践してみませんか？

夏休みシーズンは生活習慣のリズムが乱れやすくなります。睡眠などの生活習慣に関する最新の科学的な研究成果の中から、気をつけるべき生活習慣をいくつかご紹介します。

- ①朝は日光を浴び、朝食をとりましょう！
- ②適度な運動を習慣づけましょう！
- ③お風呂は早めに入りましょう！
- ④寝る直前はデジタル機器（スマホ、ゲームなど）の利用は控えましょう！
- ⑤「早寝早起き」で必要な睡眠時間を確保しましょう！
- ⑥生活習慣を整えて、体内時計のリズムを保ちましょう！



■公民館登山「佐幌岳」参加者募集！

新得町の佐幌岳（標高1,059m）を会場に公民館登山を実施します。狩勝峠の頂上に登山口があり、晴れていけば山頂からは北日高、東大雪、十勝岳連峰も見えるようです。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：平成28年8月27日（土）雨天中止

9時30分佐幌岳登頂開始 登り2時間半程度 下り2時間程度を予定

参加対象：小学5年生以上（小学生は保護者同伴のこと） 参加料：無料

お申込み：8月22日（月）までに公民館事務局へお申込みください。

引率者：占冠村スポーツ推進委員・公民館職員

その他：詳しくは別途チラシでお知らせします。

お問い合わせ 公民館事務局（教育委員会社会教育担当） 電話 56-2183



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

春に比べ、畑で見るシカの数が減ってきました。山奥で過ごす時間が長くなっているのでしょうか。子ジカもみるみる大きくなり、健気に親について歩いています。

牧草の一番草の被害推計について目下集計中ですが、昨年度より減り、過去8年間で最少となる見通しです。継続的な捕獲の効果と見ています。6月期も44頭を捕獲し、ますますの実績でした。今後も捕獲とあわせ、生息密度指標と被害推計の検証に取り組んでいきます。



草地のエゾシカ (中央)



ヒグマ

昨年は道路沿いでの出没が多かったのですが、今年は比較的平穏に推移しています。例えば昨年、双珠別の国道付近で若いクマ1頭が頻々と目撃されましたが、今年はまだ静かです。成長して多少は分別を身に着けたのでしょうか。同じクマかはわかりませんが、近くの国有林内では今年、若いクマが定常的にいることがわかっています。

これからの季節、デントコーン（飼料用トウモロコシ）の被害発生が確実視されます。畑に出入りするクマと遭遇する可能性はごく低いのですが、念のため夜間、薄明薄暮はデントコーン畑沿いのひとり歩きは控えましょう。



ヒグマの親子 (二ニウ)

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174

なお中央地区の千歳橋詰めの畑沿いの国道は、大丈夫とみています。

ヒグマ情報は村のホームページにも掲載しています。



アライグマ

今年の春期捕獲の結果は昨年度と同じく2頭でした。夏は作物被害を通じて出没の広がりが予想されます。わなによる捕獲が困難な季節でもありますので、トウモロコシなど、ネットや電気柵による被害防除をお勧めいたします。



カラス (ハシブトガラス・ハシボソガラス)

防衛やいたずらで人を攻撃することがあります。幼鳥に近づかない、餌になるものを放置しないことが大切です。

家畜への傷害や野菜、果物の食害も懸念されます。対策として、侵入防止、追い払い、捕獲が考えられます。侵入防止には畜舎や倉庫などの開口部をネットでふさぐことが有効です。忌避物（目玉模様や反射板）や音（花火等）による追い払い効果は一時的ですが、急場しのぎに便利です。

捕獲は一般の方には難しく、ハンターに依頼することになります。依頼は林業振興室でも調整しますので、カラスでお困りの場合は、まずご相談ください。

◆その他

野生動物への餌やりや、残飯、ごみの投棄は、ヒグマによる人身被害や、キツネによる交通障害などを引き起こすおそれがありますので、やめましょう。人由来の餌に習慣付いた動物を見つけたときは、林業振興室までご一報ください。

こちら駐在所



です

占冠駐在所
56-2110

■災害に備えて安心 我が家の防災

災害はいつ、どこで、どのように起こるか
わかりません。

災害から身を守るためには普段から災害
に対する備えをすることが大切です。

災害に備えて

- ◆ 家族でばらばらになった時に集まる場所や連絡の方法
- ◆ 市町村が指定している避難場所
- ◆ 災害時に持ち出す大切なものを家族全員で確認しておきましょう。

※市町村からの避難指示があった場合は、落ち着いて行動し、市町村職員や警察官の指示に従って避難しましょう。

車を運転中に大きな地震にあった時に守ること

- ハザードを点け、道路の左側に止める
- ラジオなどで情報を確認して行動する
- 車はできるだけ道路以外の場所に止める
- 道路に車を放置する場合は、左側に寄せてエンジンを止め、窓を閉め、エンジンキーをつけたままにして、ドアロックはしない
- 交通規制が行われている時は、警察官などの指示に従う